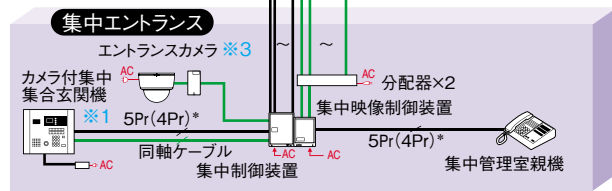
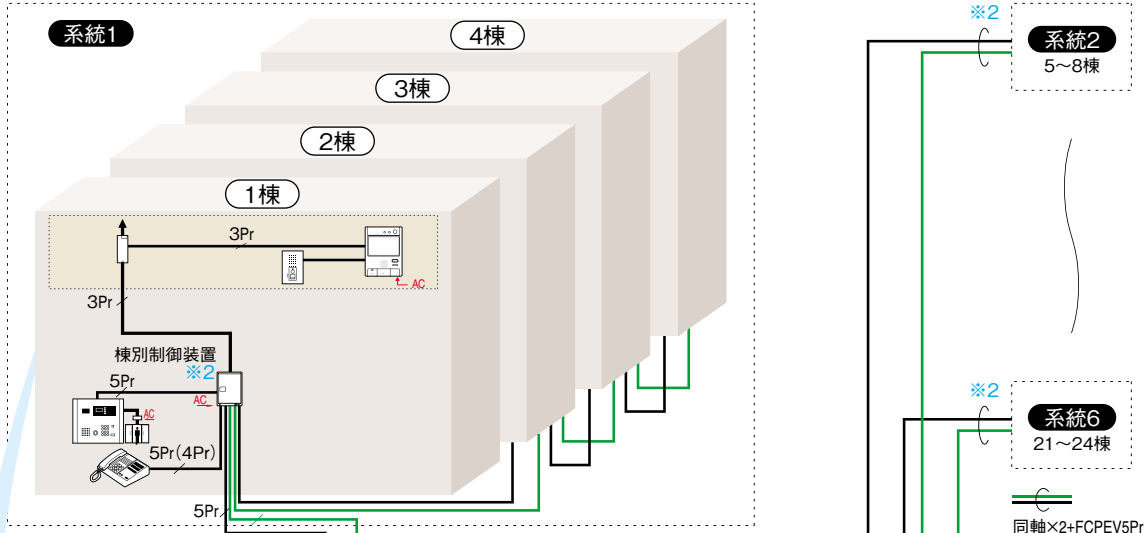


系統図例

自火報設備系統は省略

大規模多棟システム :最大24棟、1棟最大600住戸。全体で4,800住戸を集中管理

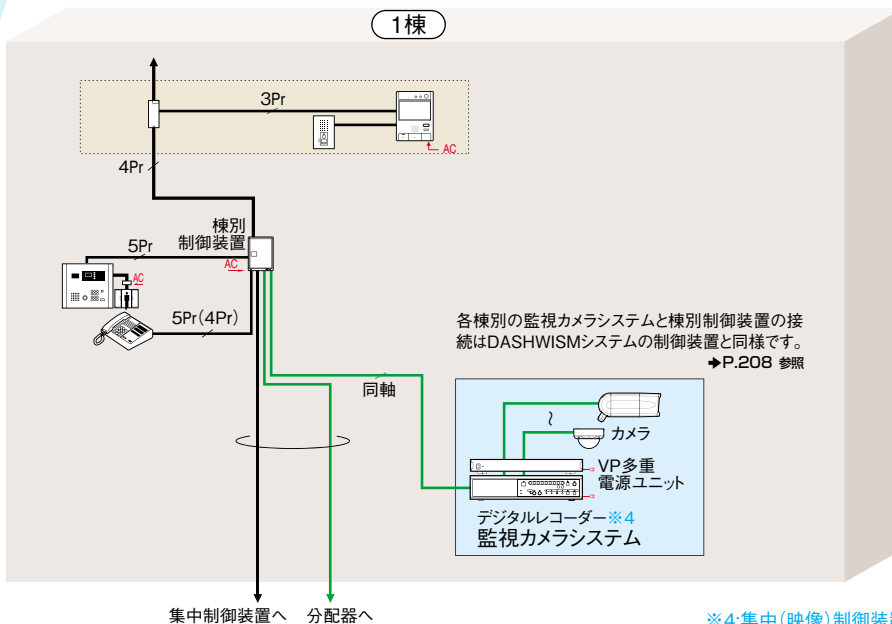


- ※1:ケーブル補償器(市販品)は集中映像制御装置-カメラ付集中集合玄関機間が200mを超える場合に必要。(300mまで)
- ※2:ケーブル補償器(市販品)は集中映像制御装置-棟別制御装置-1間が400mを超える場合に必要。(1kmまで)
- ※3:ケーブル補償器(市販品)はエントランスクメラ-集中映像制御装置間が100mを超える場合に必要。(300mまで)

監視カメラシステム連動時

各棟別の監視カメラシステムの映像を住宅情報盤でモニターできます。

- ※ほかの棟の監視カメラの映像はモニターできません。
- ※集中エントランスのエントランスクメラの映像はモニターできません。



各棟別の監視カメラシステムと棟別制御装置の接続はDASHWISMシステムの制御装置と同様です。  
→P.208 参照

※4:集中(映像)制御装置には接続できません。

○Pr(Pr) \*FCPEV 0.9ツイストペアケーブルをご使用ください。 \*印( )内は使用ペア数です。